

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	高知県	事業実施主体	高知県、津野町	地域再生計画名	津野町の特色を活かす道づくり整備計画
計画期間	令和2年度～令和6年度	評価責任者	高知県津野町建設課長		

	地域再生計画の目標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
	目標	内容	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数	達成数					
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	目標1	観光産業の活性化（天狗荘・集落活動センターふなと 年間集客数の増加）	64,576人	H30	83,914人	R4	134,110人	83,920人	R6	120,913人	○	3	2	道路整備に加え、町内宿泊施設の改修も行われ、目標値を大きく上回った。
	目標2	林業の振興（木材搬出量の増加）	17,313m3	H29	17,613m3	R4	42,400m3	18,313m3	R6	31,104m3	○	3	2	道路整備が適切に実施されたことにより、円滑な木材搬出が行われ目標値を大きく上回った。
	目標3	船戸251線における林業の振興（林道当該路線からの木材搬出量の増加（累計））	0m3	R1	300m3	R4	44m3	1,000m3	R6	86m3	×			道路整備は適切に実施されたが、評価対象路線からの木材搬出は山林所有者との調整もあり目標の達成に至らなかった。
②事業の実施状況に関する客観的な指標（KPI）の実現状況	重要業績評価指標（KPI）		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況			
	指標1	観光交通の活性化（天狗荘・集落活動センターの年間集客数の増加）	64,576人	H30	83,914人	R4	134,110人	83,920人	R6		120,913人	-		
	指標2	木材の生産性の増加（改良路線である船戸251線からの木材搬出）	0m3	R1	200m3	R4	30m3	400m3	R6	0m3	-		貯木場への道路整備等、順調に実施され町内全体で見ると木材生産は活発化しているが、評価対象路線からの木材搬出は山林所有者との調整もあり目標値の達成に至らなかった。	
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度（R4）	最終実績									
地域再生計画に記載がある特別の措置を適用して行う事業	町道整備事業（整備延長）		15,530m	1,431m	1,596m	部分改良を主とした整備を実施していることから、整備延長は計画に対して著しく少ないが、十分な内容の道路整備を達成した。								
	林道整備事業（整備延長）		2,579m	268m	351m	部分改良を主とした整備を実施していることから、整備延長は計画に対して著しく少ないが、十分な内容の道路整備を達成した。								
その他の事業														
計画外で独自に実施した事業	天狗荘リニューアル事業		宿泊施設「天狗荘」の改修を行う		町内宿泊施設である「天狗荘」を改修し、新たに天文台やプラネタリウムも併設されR3年7月にリニューアルオープンした。リニューアル後は客数が大幅に増加し、観光活性化につながっている。									
	道路除草		観光資源へつながる道路の除草を行う		当町の観光資源である四万十川源流点、風の里公園等へつながる道路について、年に2回集客時期に合わせて除草業務を実施。									
④評価方法	津野町地域再生計画評価委員会を開催し、最終実績値の実現状況に関する評価・検討等を行った。													
⑤事後評価の公表方法	津野町のホームページに掲載													
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、木材搬出量や観光者数の増加を目的とし、道整備交付金を活用して町道と林道の一体的に整備を行った。目標3については未達となったが、目標1、2については達成することができ、町内の林業・観光振興に対して一定の効果があつたものと評価する。													
⑦今後の方針等	本地域再生計画で実施した道路整備や関係機関と連携した種々の取組みは、町内産業の振興に寄与するものとなった。今回の評価を次期計画策定の参考にし、交付金を効果的に活用しながら更なるインフラ整備を進めたい。													